



日高ロータリークラブ WEEKLY

2023-2024 R.Iテーマ
世界に希望を生み出そう

THE ROTARY CLUB OF HIDAKA

例会日 毎週火曜日 時間 第1・3週 18:00~19:00 第2・4週 12:30~13:30
 例会場 日高市商工会 住所 〒350-1206 日高市南平沢 1083 日高市商工会館内
 事務所 同上 TEL. FAX 042 (985) 3355
 会長 清水佳代子 幹事 和田貴弘 会報委員長 上野宗久

第1862回例会 2023年11月11日(土) 日高市民まつり

第1863回例会 2023年11月28日(火) 通常例会

2023年12月5日発行 第1672号

『第32回日高市民まつり【11月11日・12日開催】』 於：ひだかアリーナ



出席報告	11月11.12日	会員数	出席数	出席免除	欠席数	出席率	10/31修正率
	昼間	20	17	2	3	83.3%	61.1%

会員皆様、ご協力ありがとうございました。

本日のお客様

謝望梅様(米山奨学生 越生毛呂 RC 所属 城西大学大学院在学)
 中里忠夫様(飯能 RC) 大津力様(飯能 RC)
 新井裕喜様(地区米山奨学生会学友委員 羽生 RC)
 柴藤真美様(元青少年交換留学生 2006年~タイ)

会長の時間 清水佳代子会長

本日は、たくさんのお客様にご来訪頂き感謝申し上げます。どうぞゆっくりと楽しんでいって下さい。今日は、ロータリークラブに於ける『点鐘』の世界事情についてお話をさせていただきます。日本のロータリークラブは、点鐘に始まり点鐘に終わります。しかし世界のロータリークラブを見てみますと、点鐘をするのは珍しい部類に入るそうです。ヨーロッパや東南アジアでは「いつ例会が始まったか？終わったか？さっぱり分からない…」といった状態だそうです。アメリカでは点鐘をするクラブもあるそうですが、法廷やオークションなどで使用される木の板(トントンと叩いて鳴らす物)を使用した光景が見受けられます。しかし、例会の開会や閉会の際に鳴らすのではなく、スピーチを始める前などに注意喚起の意味で軽くたたかれるようです。また国際大会では、RI会長の開会宣言で始まり蛍の光で終わるそうですが、私は参加したことがないので分かりません(笑)。さて、点鐘の習慣がいつどこで始まったのかは分かっておりません。ただ一説によりますと、大航海時代の習慣に由来していると言われていたそうです。時間を告げるのが目的であったはずで、例会が終わった時に点鐘するのではなく、時間を守って閉会する事を告げる為の行為と考えられます。会員皆様の貴重なお時間、SAAと協力し、時間内に閉会できるよう努めてまいりたいと考えております。



幹事報告 和田貴弘幹事

地区事務所より

・2025-2026年度ガバナー候補者(ガバナーノミニー)の公表

さかぐち たかし
坂口 孝 様(川越ロータリークラブ)

卓話 謝 望梅様(米山奨学生 越生毛呂 RC 所属城西大学大学院在学)

～米山奨学になって～

私の名前『望梅』(ボウバイ)ですが、「梅を望んで渴きを癒す。そして、空想で自分を慰める」という意味がございます。これにはあるストーリーがありまして…。『三国志』に於ける曹操の有名な言葉であります。ある年の夏、蒸し暑い中曹操は軍隊を率いて張の国を討伐に行きました。兵士達の服は汗で濡れきってしまい、行軍の速度も遅くなってきました。その時曹操は、前方に梅林があることを兵士達に告げました(本当はまだまだ遠い先になるのですが…)。兵士達はそれを聞き、あたかもその甘酸っぱくておいしい梅が口の中にあるような気持ちになり、体力を回復させたという話しです。現在、私は越生毛呂 RC でお世話になっております。越生は『梅林』で大変有名な町です。私の名前にも『梅』がついておりますので、御縁を感じています。私の出身地ですが、中国の湖南省という所です。長江の中下流に位置し、洞庭湖の南に広がるため『湖南』と呼ばれています。洞庭湖を挟んで北は湖北省、東は江西省、南は広東省と広西チワン族自治区、西は貴州省と重慶市に接しています。20世紀には、中国共産党の中心となる毛沢東、劉少奇、胡耀邦などを輩出した地でもあります。湖南料理ですが、日本では四川料理が辛い料理として有名ですが、湖南料理は中国本土で四川料理と同じかそれ以上に辛いと言われているのです。剁椒魚頭(ディオ・ジャオ・ユー・トウ)という、唐辛子の漬け調味料と魚を使った湖南料理の定番ともいえる蒸し料理が有名です。有名な観光地ですが、何ととっても『張家界大峽谷のガラス橋』です。長さ430メートル、幅6メートル、橋面から谷底までの落差は約300メートル。橋面は全面、透明ガラスが敷かれており、橋の上の観光客は、足の下に広がる断崖絶壁をくっきりと眺めることができ、まるで空中を進んでいくような気分が味わえるそうです(笑)。もう一つ有名なのが『鳳凰古城』といって、中国一美しいと言われる街であります。少数民族のトゥチャ族(土家族)とミャオ族(苗族)が多く暮らしている地域で、彼らの伝統と文化を肌で感じることができます。夜には町全体に灯りがともり、昼にも増して幻想的でノスタルジックな雰囲気にも包まれるので、皆様もぜひ昼夜にかけて訪れてみてください。さて、私が城西大学大学院に入学する前ですが、中国の大学院を卒業してそのあと仕事に就いておりました。仕事の関係で、3回ほど来日したことがありました。もともと旅行が趣味でしたので、世界各国様々な場所に行ったことはあったのですが、日本の富士山は私のお気に入りでした。2021年には、念願の富士登山を経験致しました。ファッションも大好きで、日本の民族衣装である着物も大好きです。浅草へ着物を来て遊びに行ったりも致します。そして現在ですが、城西大学大学院進学コースの研究生として、進学に向け日々学んでおります。修士課程2年生に在籍しております。大学院では研究活動を行いながら、日本企業で実施している企画にも参加して多くの経験を積んでいる所です。例えばテレビ番組作成などがございます。『中国人留学生が出会ったもう一人の偉人』のタイトルで、テレビ埼玉にも出演致しました。作成した番組は『渋沢栄一が行った会計教育』です。調べた内容となった、渋沢栄一のサステナビリティの経営理念は、私の研究の『次世代の持続可能なファッションに対する満足度調査』に大いに参考になりました。まだ研究は始めたばかりですが、環境保護やボランティアなど、CSR活動と経営を一体化する推進に貢献していきたいと思っております。そして城西大学では『ゴルフ部』に所属しております。中国では、ゴルフ練習場でアルバイトをしていた経験もありました。そこでゴルフの練習をしていました。日本に来てから大学に入学する前までは、勉強が忙しくてゴルフからは離れていましたが、入学してからはライフと研究に取り込めるガイダンスを見つけないかと考えてゴルフ部に入部しました。毎日とっても楽しいです。最後になりましたが、米山奨学生になる事ができて思うこと、それは『感謝』の一言です。感動、感激、感謝だと思っております。ロータリアンの皆様は、私たち奨学生を守って、大切に育てて下さることに感動いたしました。卒業後は、まだまだ勉強を重ねて行きたいと考えておりますが、将来的に大学の教職員になりたいと思っております。いつか、日本のロータリアンの皆様に恩返しができるよう、中国と日本の懸け橋になれるよう、頑張ります。ありがとうございました。



私は越生毛呂 RC でお世話になっております。越生は『梅林』で大変有名な町です。私の名前にも『梅』がついておりますので、御縁を感じています。私の出身地ですが、中国の湖南省という所です。長江の中下流に位置し、洞庭湖の南に広がるため『湖南』と呼ばれています。洞庭湖を挟んで北は湖北省、東は江西省、南は広東省と広西チワン族自治区、西は貴州省と重慶市に接しています。20世紀には、中国共産党の中心となる毛沢東、劉少奇、胡耀邦などを輩出した地でもあります。湖南料理ですが、日本では四川料理が辛い料理として有名ですが、湖南料理は中国本土で四川料理と同じかそれ以上に辛いと言われているのです。剁椒魚頭(ディオ・ジャオ・ユー・トウ)という、唐辛子の漬け調味料と魚を使った湖南料理の定番ともいえる蒸し料理が有名です。有名な観光地ですが、何ととっても『張家界大峽谷のガラス橋』です。長さ430メートル、幅6メートル、橋面から谷底までの落差は約300メートル。橋面は全面、透明ガラスが敷かれており、橋の上の観光客は、足の下に広がる断崖絶壁をくっきりと眺めることができ、まるで空中を進んでいくような気分が味わえるそうです(笑)。もう一つ有名なのが『鳳凰古城』といって、中国一美しいと言われる街であります。少数民族のトゥチャ族(土家族)とミャオ族(苗族)が多く暮らしている地域で、彼らの伝統と文化を肌で感じることができます。夜には町全体に灯りがともり、昼にも増して幻想的でノスタルジックな雰囲気にも包まれるので、皆様もぜひ昼夜にかけて訪れてみてください。さて、私が城西大学大学院に入学する前ですが、中国の大学院を卒業してそのあと仕事に就いておりました。仕事の関係で、3回ほど来日したことがありました。もともと旅行が趣味でしたので、世界各国様々な場所に行ったことはあったのですが、日本の富士山は私のお気に入りでした。2021年には、念願の富士登山を経験致しました。ファッションも大好きで、日本の民族衣装である着物も大好きです。浅草へ着物を来て遊びに行ったりも致します。そして現在ですが、城西大学大学院進学コースの研究生として、進学に向け日々学んでおります。修士課程2年生に在籍しております。大学院では研究活動を行いながら、日本企業で実施している企画にも参加して多くの経験を積んでいる所です。例えばテレビ番組作成などがございます。『中国人留学生が出会ったもう一人の偉人』のタイトルで、テレビ埼玉にも出演致しました。作成した番組は『渋沢栄一が行った会計教育』です。調べた内容となった、渋沢栄一のサステナビリティの経営理念は、私の研究の『次世代の持続可能なファッションに対する満足度調査』に大いに参考になりました。まだ研究は始めたばかりですが、環境保護やボランティアなど、CSR活動と経営を一体化する推進に貢献していきたいと思っております。そして城西大学では『ゴルフ部』に所属しております。中国では、ゴルフ練習場でアルバイトをしていた経験もありました。そこでゴルフの練習をしていました。日本に来てから大学に入学する前までは、勉強が忙しくてゴルフからは離れていましたが、入学してからはライフと研究に取り込めるガイダンスを見つけないかと考えてゴルフ部に入部しました。毎日とっても楽しいです。最後になりましたが、米山奨学生になる事ができて思うこと、それは『感謝』の一言です。感動、感激、感謝だと思っております。ロータリアンの皆様は、私たち奨学生を守って、大切に育てて下さることに感動いたしました。卒業後は、まだまだ勉強を重ねて行きたいと考えておりますが、将来的に大学の教職員になりたいと思っております。いつか、日本のロータリアンの皆様に恩返しができるよう、中国と日本の懸け橋になれるよう、頑張ります。ありがとうございました。

出席報告	11月28日	会員数	出席数	出席免除	欠席数	出席率	11/7 修正率
	昼間	20	14	2	6	66.6%	72.2%

ニコニコボックス報告 17名 合計金額 18,500円 累計金額 128,500円